

## BRM307西東京200km伊東 試走レポート

試走スタッフ 山口

試走日：2026年2月28日(土)

2026年の伊東200kmは、2025年と同じオプションコースを設定して開催します。BRM開催時期は2025年より2週間遅いものの、開催日の伊豆半島の催事に大きな変化はないため、断続的な渋滞は依然健在です。一方では日没が遅くなることで、夕陽に急かされて伊豆半島を後にする必要も和らぐため、時間いっぱい初春の伊豆を楽しむ選択肢も採りやすくなっています。

率直には、14時台に国道1号を抜けて渋滞回避を目論むスケジュールを引いたところ、結局渋滞からは逃れられず、捗々しい成果は得られなかったという話です。

試走日は2月28日(土)です。オプションコースは走っていません。前日に降雨・降雪はなく最低気温は10℃程度、最高気温は25℃に迫る温暖な日であると同時に、昼夜の気温差が心肺に負担を掛けてくる日でもありました。風向きは往路復路ともに追い風が多く、入り組んだ海岸特有の複雑な風向きに悩まされることはありませんでした。

先述の復路の国道1号を14時台に抜ける目論見について、交通量が少ない時間帯であることは確からしいものの、移動速度が有意に上がる或いは払うべき注意の量が減るといった寄与はない結果でした。伊東周辺で鮮魚をつまむほうが、いい休日だろうと思います。

表：全PC・ポイントの到着および通過タイム

PC,ポイント	距離	到着時間
スタート 根岸からさわ公園	0.0 km	7:00
通過チェック (写真) 汐吹公園	99.2 km	12:33
通過チェック (写真) 根府川駅	140.4 km	14:26
PC1 セブンイレブン大磯国府新宿店	160.1 km	15:23
ゴール セブンイレブン相模原淵野辺本町2丁目店	202.7 km	18:13

細かな所感は以下のとおりです。

- 1) No.4～5にある昭和橋は、試走時、橋へ進入できない自動車が青信号で待っている状況でした。昭和橋に自動車と自転車が並進できる幅員はなく、すぐ脇の歩行者用の橋を渡る選択肢が合理的な場面は多いです。歩行者用の橋を通過するときは、歩行者優先にて適切に通行願います。
- 2) No.12の分かれ道SからNo.13の石倉橋の区間は速度帯が高く、分かれ道S通過後すぐの県道63号からの左折合流地点には、大型車の路駐が見られます。進行に不安がある場合は分かれ道Sから歩道に入り、適切に進んでください。

- 3) No.21の錦ヶ浦トンネル迂回について、左折後は前照灯を点灯し、トンネル手前で一旦停止してください。トンネルは先入優先のため、対向を確認せず先行車両に続くことは好ましくありません。対向車両の不在を確認してからトンネルへ進入してください。歩道は狭いですが、自転車の押し歩きは可能です。
- 4) No.46の名無しSは、軽車両用信号機はなく、歩道から車道には段差がありスムーズな二段階右折が難しいです。交差点の横断歩道を渡りその後、適切な位置で車道に戻るなどの工夫を考えてください。
- 5) No.47の中三田陸橋S手前では、側道から歩道へ進むことができます。続く座架依橋を含め速度帯の高い区間であり、幅広で長い楕形グレーチングが一部で採用されています。歩道の進行を検討してください（No.48の関口中央Sまで歩道は整備されています）。

以上